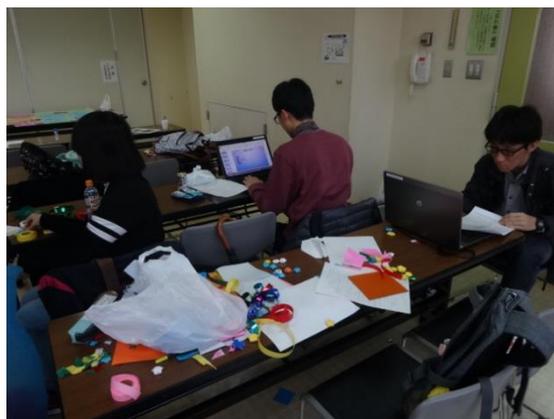


平成 28 年度第 13 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 28 年 11 月 3 日（木・祝） 9 時 30 分～16 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室、調理室
- 3 出席者 平成 28 年度青森市子ども会議委員 17 名（欠席者 15 名）
平成 28 年度青森市子どもサポーター0 名（欠席者 4 名）
事務局 4 名
- 4 活動内容 ・身の回りの興味・関心のあることをテーマとした活動について
・子どもの権利の日イベントでの役割ごとの準備作業について
- 5 開催概要

第 13 回目の活動となる今回の会議は、前回に引き続き、子どもの権利のイベントに向けた準備を進めました。11 月に入り、いよいよイベントまで残り約 2 週間。今回は午前・午後を通しての活動となりました。

午前中、子どもたちは意見発表のグループに分かれて、発表のプレゼン資料や原稿の作成、読み合わせなどを行っていました。各グループは、「今まで活動してきた内容」、「活動を通して気づいたことや感じたこと」、それらを踏まえて「市に対する意見提案」という大まかな流れで、発表準備を進めます。また、健康・食グループは、今までほとんど参加することができなかった高校生のメンバーも集合し、先日調理したもののあまり良い出来ではなかったという、りんごとカシスのパイを再び調理しました。



午後には、イベント全体の準備活動を行いました。作品作成グループは、前々回の会議で話し合っていたイベントチラシの完成版を他のメンバーに初お披露目。このチラシは、市内の各学校や関係施設に配布されます。また、イベントブースに掲示するための子どもの権利に関するポスター作成などを行いました。

企画運営グループは、イベントでの司会や、意見提案のときに登場するコンダクターなどの役割を決めていました。また、前回の会議で子どもの権利相談センターの調査相談専門員の方々と話し合い、アドバイスをいただいた「子どもの権利に関する劇」は、シナリオの原案ができ、メンバーで推敲している段階でした。

この劇は、子どもたちが普段の生活の中で、子どもの権利が侵害されているのでは？と感じる場面を劇

このデザインは、平成 28 年度子ども会議委員が制作しました
このイベントは小学校 5 年生から高校 3 年生までの児童生徒 32 名で
構成する、「青森市子ども会議委員」が中心となって企画しています。

平成 28 年度「青森市子どもの権利の日」イベント
FOR CHILDREN
～小さなことから始めよう～

【プログラム】
○子どもにやさしいまちづくりの推進
○子どもたちの意見発表
○子どもの権利に関する劇・意見交換
○子どもの権利を普及啓発するために
子どもたちが作成したポスター等
の作品展示

日時 11 月 20 日（日）
13：00～16：00
場所 アウガ 5 階
AV 多機能ホール

「青森市子どもの権利条例」に基づき、市では毎年 11 月 20 日を「青森市子どもの権利の日」とし、
この日にふさわしい活動を行います。
主催：青森市健康福祉部子どもしあわせ課 017-763-5678

青森市子どもの権利の日イベントチラシ

で表現し、途中でご来場者にクイズを出します。その後、子ども会議委員が正しいと考えた答えについて再び演じ、ご来場者から感想などをいただくという流れになります。今回は3つの劇を行うということです。また、1つ1つの劇に対し、子どもの権利相談センターの子どもの権利擁護委員の方々からのコメントもいただくことにしました。

子ども会議委員が準備作業をしていたところ、午前中から調理をしていた健康・食グループのメンバーが、完成した料理を持ってやって来ました！

今回作ったのはりんごパイ、カシスマフィン、カシスゼリーの3品。



当初のレシピは、りんごとカシスのパイでしたが、高校生のアイデアで、急きょ変更したようです。

他のグループの子ども会議委員の分も用意してくれて、みんなで試食。「美味しい！」と好評で、今回は調理成功のようです。

以上で今回の活動は終了です。次回は11月12日（土）、引き続きイベントでの準備活動を行う予定です。

